

番号	氏名	抱負
241	松澤 博明	学会のグローバル化推進は命題となっているが、しかしながら会員のニーズとの整合性を図ることも重要であると考え。会員の構成は、幅広い年齢層から成り、英語化推進の今こそ、すべての層のニーズを網羅した学会運営が求められていると思う。広い層からの意見を吸い上げ、学会運営に寄与したいと思う。
242	松田 恵雄	大学病院に勤務する診療放射線技師です。日々臨床現場で患者さまと接する立場から、日本放射線技術学会の代議員活動を通じて、放射線技術学の未来に資していきたいと考えております。どうぞ、よろしく願い申し上げます。
243	松原 馨	これまで東京支部では理事・副会長・各種委員長、学会本部でも企画委員・プログラム委員等を務めさせていただき、現在でも撮影部会委員・標準企画委員会班長・広報渉外委員会班員として、JSRTと関わって参りました。慈恵医大を定年退職後、朝日新聞 東京本社 診療所で勤務している現在、少々時間の余裕ができたので、今まで以上にJSRTの会員のために活動したいと考えております。
244	松原 孝祐	私が代議員として選ばれた暁には、本学会が正しい方向に進んでいるかどうかを客観的に見つけ、是正が必要な点については、総会等の機会に積極的に指摘してまいります。また、これまでの国際戦略委員、編集委員としての経験を踏まえ、今後本学会が目指す国際戦略や日本放射線技術学会雑誌のあり方を今一度しっかりと考え、よりよい学会になるように微力ながら努めてまいりたいと存じます。何卒よろしく願い申し上げます。
245	松本 浩史	この度、平成29・30年度代議員選挙に立候補させていただきます千葉大学医学部附属病院放射線部の松本浩史と申します。発展し続ける現代の医療において、診療放射線技師の役割も高度になっています。私は民間の中規模病院で17年間、大学病院で5年間、技師として勤務おり、双方の立場から様々な問題に対して取り組んでいければと思っております。何卒、宜しく願い申し上げます。
246	丸山 一幸	日本放射線技術学会の活動に代議員として参画することで、医療現場が求める放射線技術学のより良い発展に貢献したいと考えております。どうぞ、よろしく願い申し上げます。
247	丸山 智之	私の専門は一般撮影技術・画像処理の低線量撮影技術です、その研究の発表は2005RSNAそして2014ECRで発表を行いました。東京支部では一般撮影研究班でセミナーやフォーラムなどで、一般撮影技術の啓蒙を行っており、同時に英語表記での講演を2年前より進めております。これまでの経験を活かし、特に一般撮影技術学(画像処理技術を含む)の面で放射線技術学会の一層の発展と国際化に貢献したいと思います。
248	三島 章	歯科では局所的な医療から包括的な医療への転換の局面をむかえており、歯科領域が医科領域と連携していくことは必須の課題である。そのために、歯科(顎・顔面)領域診療放射線技師の知識、技術の向上に尽力する。また、所属する日本歯科放射線学会や歯科領域に勤務する診療放射線技師の団体などとの情報共有を行い、医科と歯科との距離をさらに縮められるよう努力する。
249	三村 誠一	私は平成25年度～平成28年度までの4年間連続で技術学会の代議員として活動して参りました。また、地方支部活動としては平成21年6月～27年5月までの6年間を事務局員として協力して参りました。その経験を生かして技術学会の発展に貢献致します。そして、学会の国際化への活動として、私は米国アリゾナ大学への短期留学を経験し、国際学会のECRで発表を行う等の経験が有るので、経験を生かして会員の皆さんへ協力ができます。
250	宮崎 正義	放射線治療部門で働いており、がん患者が増加し、高齢化も進んでいる事を日々感じています。患者さんに局所制御率が高く、有害事象を減らす高精度放射線治療を行う事が都道府県がん診療拠点病院の使命と考え、学会活動の参加による自己研鑽、他施設に対するがん治療の啓蒙活動、後輩への指導、他職種とのコミュニケーションなど自施設での活動、学会活動を通して、私ができる事を多くの方々に伝える為、立候補させて頂きます。